

高等教育活性化シリーズ 297 (通算 627 回)

2015 年 7 月 24 日 (金)

アカデミックカレンダーの再構築——

4 学期制導入の本格展開とその教学運営

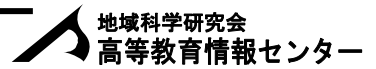
～学事暦・授業時間の具体設計／週 2 回の授業実施／学生・教員の国際交流強化～

- ※[東京大] 5 スロット 4 ターム制の全学導入／105 分授業の実施／実運用に伴う課題への対応
- ※[武蔵野大] 能動的学修態度の育成／4 学期制の目的と有明 C での先行導入／運営と問題点
- ※[広島大] 学生の多様な活動支援／クォーター (4 学期) 制を活かした取組み／PBL の推進
- ※[慶應大 SFC] 25 年目のカリキュラム・入試改革／4 学期制の併用／学事日程と成績評価

● 講師陣 ●

- 石井洋二郎 氏 / (国) 東京大学 理事・副学長
- 中村 孝文 氏 / 武蔵野大学 副学長
- 小澤孝一郎 氏 / (国) 広島大学 副理事 (教育改革担当)
- 河添 健 氏 / 慶應義塾大学 総合政策学部長

2015 年 7 月 24 日 (金) 中央大学駿河台記念館 会議室 (東京・お茶の水)



日時: 2015 年 7 月 24 日 (金) 10:00~16:40
 会場: 中央大学駿河台記念館 会議室 (東京・お茶の水)
 千代田区神田駿河台 3-11-5 TEL 03-3292-3111
 アクセス: JR「御茶の水」駅徒歩 3 分、東京メトロ千代田線「新御茶の水」駅 B1 出口徒歩 3 分
 ※受講証及び会場の地図の送付をもって参加受付となりますので、必ずご確認ください。

参加費: A. ご一名 (資料代込) 40,000 円 (消費税込)
 B. メディア参加 (資料・音声 CD 送付) 41,000 円 (送料、消費税込)
 C. 高等教育同人 (☆) 20,000 円 (消費税込)

- ※メディア参加とは会場に来られない方の参加形式で、開催後に当日配布資料及び音声 CD を送付します。
- ※なお、当日参加とともに、音声 CD をご希望の方には、特別割引いたしますのでお問い合わせ願います。
- ※参加費の払い戻しは致しません。申込者の都合が悪いときには代理の方がご出席ください。
- ☆高等教育計画経営研究所同人は KKJ の HP でご確認ください。

申込方法: 参加申込書に所要事項を記入のうえ、FAX または E-mail にてご送付ください。
 支払方法: 銀行振込・郵便振替・当日払いがあります。
 みずほ銀行麹町支店 普通 1159880
 三菱東京 UFJ 銀行神田支店 普通 5829767
 三井住友銀行麹町支店 普通 7411658
 郵便振替 00110-8-81660

口座名 <(株) 地域科学研究会 >
 ※ご請求なき場合は振込受領書を領収書に代えさせていただきます。

申込先: 地域科学研究会・高等教育情報センター
 東京都千代田区一番町 6-4 ライオンズ第 2-106
 Tel: 03 (3234) 1231 Fax: 03 (3234) 4993 〒102-0082
 E-mail: kkj@chiikikagaku-k.co.jp
 HP: http://www.chiikikagaku-k.co.jp/kkj/

☆ ご案内をパンフからメールにシフトしております。ご登録くださいませ。

キリトリ線 (※参加申込みの折は必ずお送りください)

研究会参加申込書

高等教育活性化シリーズ 297 2015 年 月 日

4 学期制導入の本格展開とその教学運営 (□に✓印を) 当日参加 メディア参加

勤務先 _____ 支払方法 郵便振替 当日払い 銀行振込

所在地 〒 _____ 必要書類 請求書 見積書

_____ 連絡部課・担当者名 _____

_____ メールアドレス _____

TEL _____ FAX _____

参加者氏名	所属部課役職名	メールアドレス

※この個人情報、本セミナーの一連の業務及び今後のご案内に使用させていただきます。

時間	講 義 項 目
10 : 00 } 11 : 20	<p>□ [東京大] 2015 年度 4 ターム制の全学導入と教学運営の実際 ～総合的教育改革の実装段階を迎えて～</p> <p style="text-align: right;">東京大学 石井洋二郎</p> <p>1. 秋季入学構想から学事暦変更へ (1) 秋季入学構想をめぐる経緯 (2) 教養学部からの問題提起 (3) 総合的教育改革と学事暦変更</p> <p>2. 4 ターム制の設計と問題点 (1) 4T 案 (Type1) と 4T+S 案 (Type2) (2) 5 スロット 4 ターム制の採用 (3) 実運用に伴う新たな課題への対応</p> <p>3. 4 ターム制の現状と課題 (1) ターム授業とセメスター授業 (2) 90 分授業から 105 分授業へ (3) 学生の長期休業期間の活用 (質疑応答)</p>
11 : 30 } 12 : 50	<p>□ [武蔵野大] 2015 年 4 学期制の導入の目的と教学運営の実際 ～有明キャンパス 11 学科等での実施と国際交流の促進～</p> <p style="text-align: right;">武蔵野大学 中村 孝文</p> <p>1. 武蔵野大学における教育改革の概要 (1) 能動的学修態度の育成を目的とした教育改革 (2) フィールドワーク</p> <p>2. 4 学期制導入の目的 (1) 問題意識—従来のキャップ制・セメスター制への疑問 (2) 改革の実際 (3) 国際交流の促進</p> <p>3. 4 学期制の実際 (1) 現在の学年暦 (2) 現在の学年暦の問題点 (質疑応答)</p>
13 : 50 } 15 : 10	<p>□ [広島大] クォーター制 (4 学期制) 導入について ～学生の多様な活動支援とアクティブラーニングの推進を目指して～</p> <p style="text-align: right;">広島大学 小澤孝一郎</p> <p>1. スーパーグローバル大学創成支援【タイプ A】 (1) 広島大学における取り組みの概要</p> <p>2. クォーター制導入の目的と概要 (1) クォーター制導入の目的 (2) クォーター制の概要 (3) クォーター制を活かした取り組み (4) 今後の課題</p> <p>3. アクティブラーニング (PBL) の推進 (1) 広島大学における参加型教育の歴史 (2) アクティブラーニング (PBL) の推進 (質疑応答)</p>
15 : 20 } 16 : 40	<p>□ [慶應大 SFC] 創立 25 年目のキャンパス改革 ～カリキュラム・入試改革/4 学期制導入など～</p> <p style="text-align: right;">慶應義塾大学 河添 健</p> <p>1. カリキュラム改革 (1) 科目の英語化 (GIGA プログラム) (2) データサイエンスの教育 (3) 学部・大学院 4 年一貫</p> <p>2. 入試改革 (1) AO 入試の推移 (2) 多言語化 (独語・仏語の選択問題) (3) 情報科目の導入</p> <p>3. 4 学期制の導入 (1) 2 学期制と 4 学期制の併用 (2) 4 学期制科目数 (3) 学事日程と成績評価 (質疑応答)</p>